

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

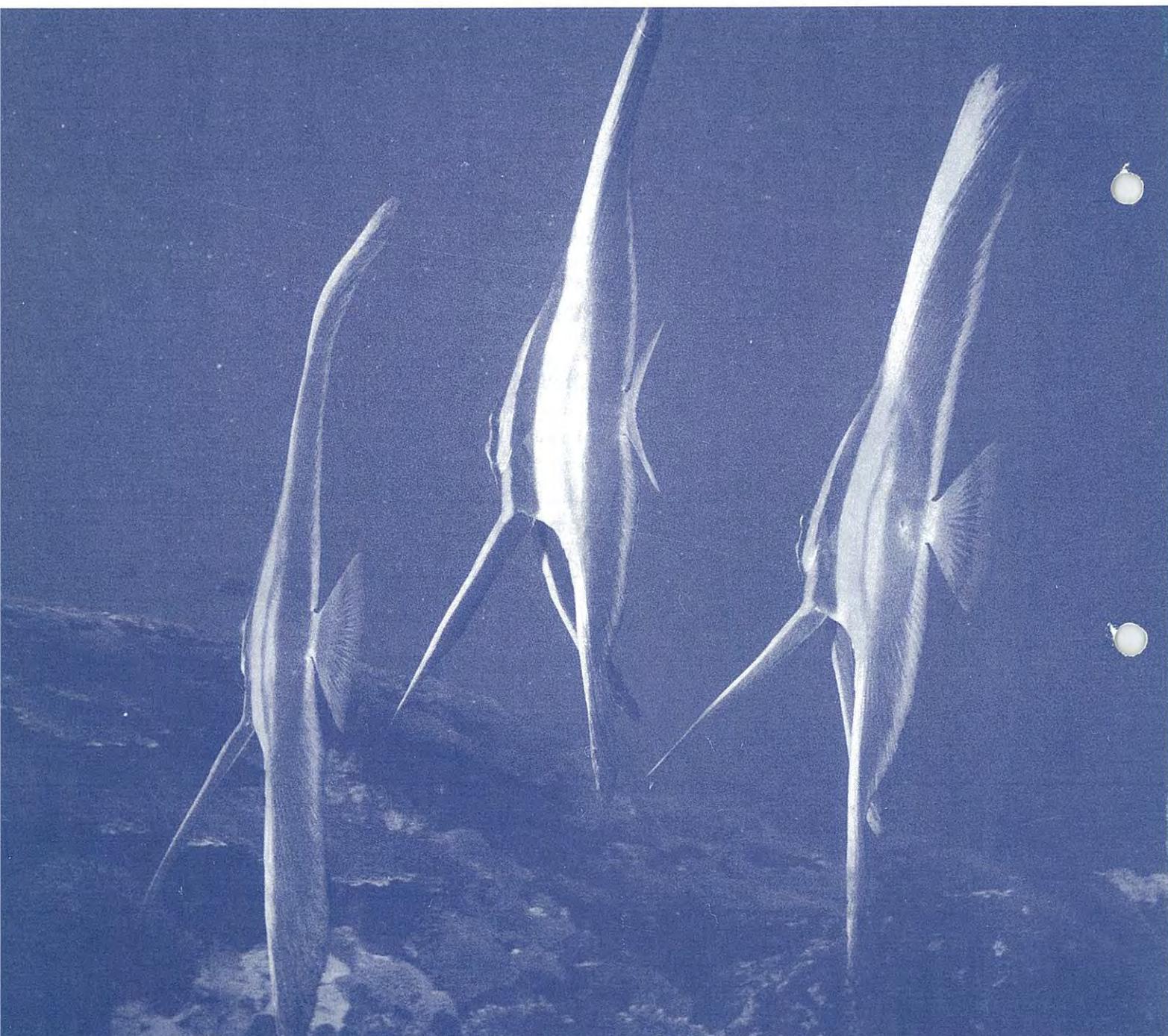
[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

水産

8

AUGUST
1993



特集 水産ぎょうせい

No.442

COLUMN

消えてゆく言葉
 ◆緑日の屋台でトウモロコシを焼く匂いがする。北海道でトウキビと呼び、関西ではナンバという。香ばしい大きいのを嚼じった思ひ出は忘れ難い。風流れるように消えてしまった言葉を思い出した。
 ◆日本が大国を相手に戦っていた頃、敵性語はご法度と『商品名の言替え』のガイドブックが刊行され、百貨店は商品名の付替えを余儀なくされた。マフラーが『首巻』、バジャマを『洋着間着』、ブラジャーが『乳押え』、コルセットは『美腰

帯』などである。野球用語も言替えを強いられて、ストライクは『本球』、ダブルプレーを『複倒』、バントが『軟打』など、珍訳語を考え出したが、ほとんど実用されずに敗戦を迎えた。
 ◆戦時用語も、当然のことだが全て忘れられた。赤紙／復員／国民学校／学徒出陣／千人針／など。死語になって久しい。銭湯をゼニコと読んで、失笑をかったタレントがいたが、数年前まで現役だった言葉が消えて行く。環境変化が生んだ新しい言葉が、古いものを駆逐する。時代の趨勢である。

◆直木賞作家の向田邦子は、この種の言葉を好んで使った。古くから言い慣らわした日本語を大切にすると、情緒ある作品に仕上がった。十能／カンテキ／貧乏ゆすり／横丁／しもた屋／隣組など。既に消えてしまった言葉が生き生きと呼吸している。懐かしくはあるが、これを日常に使うのは、かなり抵抗を感じる。過去の遺物として静かに眠らせて置きたい気がする。

(遊方子)

拓水 AUGUST CONTENTS

ESSAY	1
通勤電車	岩間 省三
操安協情報	操業の安全を目指して!
特集	2
水産ぎょうせい	
インフォメーション	3
ひょうご対がん戦略の概要	
それぞれの持ち場で進めるゼロ災害	
水試ノート	6
夏季における播磨灘北部沿岸域の水質環境および植物プランクトン出現状況	
漁海況情報	8
海区漁業調整だより	
栽培漁業センターです	9
普及員だより	漁家・農家・消費者の交流会
旬の美味しい話	10
たこ入りコロッケ	
兵庫JCC通信	兵庫の花集配センター 93市民平和行進
ものしり雑学	11
『秋の七草』	
瀬戸内海漁場環境保全対策連絡会が油濁事故防止啓発用ポスターを作成	12
ズーム・イベントをのぞいてみました	『淡路・海のフェスタ'93』 淡路地区漁協青壮年部連合会主催
こちら海ですロケだより	太公望全員集合 城崎郡香住町より

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙撮影 南 正一さん
 <水中写真家>

フォト歳時記

ツバメウオ(土佐の海にて)
 黒潮の流れに乗って、豊富なサカナたちの生息する海域。神秘的紺碧の世界。土佐の海。

コバルト色の中に、横縞もくっきりと誇らし気に泳ぐのはツバメウオの群れ。幼魚は枯葉を真似て、海面に横たうという。この美しい青さも、豊かなサカナも、すべて祖先からの預り物。そっくり子供等に残してやりたい。そっと掌にくるんで。「海を汚すものは招かれざる地球人」

表紙写真募集

アマチュアの方で、ご自慢の写真がございましたら、左のように明記してお送り下さい。写真は必ずご返却いたします。①写真撮影場所②氏名(フリガナ)③郵便番号・住所④自宅電話番号(市外局番号も)⑤年齢・職業
 送り先

〒六五二 神戸市兵庫区中之島二丁目
 二一 県立水産会館

兵庫県漁業協同組合連合会
 指導部指導課「拓水」係宛

通勤電車

兵庫県瀬戸内海漁業操業安全協会
事務局長 岩間 省三

一本釣漁業者に、聞いたところによると、磯に付く魚にも、それぞれ磯の好みがあるらしく、付いている場所が、魚によって、殆ど、決まっているらしい。

人間にもこれに似た、性質、好みがあるのだろうか、電車通勤をして、二十年余りになるが、ふとそんなことを思うのである。

毎朝の乗車時刻は、人それぞれ勤務先の、始業時刻に合わせてのことであるから同じ時刻になるのは、当然としても、乗車する車輛及び乗車口が、殆ど変わりなく同じ顔ぶれが並んで待つ

ている。新聞か、週刊誌の記事の中で列車の衝突、追突事故の場合、一番被害の少ないのが最後部車輛の一輛前ということが記憶にあり、また、比較的空いているので自分は専ら、この様に車輛を利用するのが習慣となっているが、毎日顔を合わせる同じ人達も果して、この様なことを意識しているのだろうか。

下車してから改札口迄の経路と乗り換える時の関係も、それぞれ考慮しての上と思うが、同じ気持ちらしい人が、これ程迄いるとは、驚きである。

下車駅(終点)まで九、停車駅があるが、その駅毎に乗って来る人も、又同じ面々が多いということは何か、相通ずるものがあるのではないだろうか。

遅れて、別の車輛に、駆け込んだ場合、そこに居る人が、何時もの乗客と異なる場合、何となく落ち着かない気がするものである。人それぞれ定位置と云うものが、知らず知らずに出来ていることは、全く磯に付く魚と同じ様な気がしてならない。

乗車してからの席についても又、大体決まっている様な気がする。

ドアが開いて、車内に入った時、已に乗車している先客の位置も見ても、思い当たる気がする。

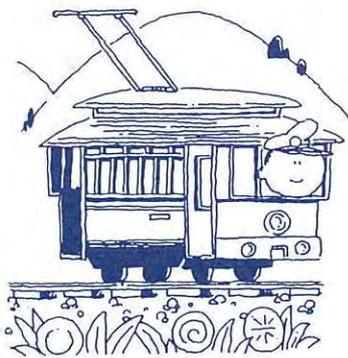
車内全部見渡すのでは無く、六人づつ、向かい合っている十二人余りと、吊革をもっている五、六人の状態である。空席の無い場合、比較的開閉の少ないドア側に、立つことが多いが、こ

も又、同じ仲間の人が多いことも不思議である。

約四十分の乗車時間であるが、外の景色の見える時は、左程、長いとは、思わないが、何も見え無い時は、まだ半分、やっと半分近づいたと云う気持ちが強かったが、これも永い間の習慣で、駅名と外の様子が頭の中に入っていると、差程、苦にならないものである。

何時ものところで、乗車する前に、何時もの顔ぶれが並んでいないと何となく気にかかるもので特に、年頃の娘さんが、永い間見えないと、結婚でもされたのかなあとか、男性だと、何処かへ転勤になり乗車時刻が早くなったのかなあとか、言葉こそ交わさぬが、親近感は消すことが出来ないものである。

以上毎朝同じ潮に乗って、それぞれの魚達は次の磯へ移動して行きます。明日又、元の磯へ集る為に。



操安協情報

操業の安全を目指して!

兵庫県瀬戸内海漁業操業安全協会が、設立されて以来、早や十六年が、経過しました。

その間、文字通り漁業操業の安全確保と、海難事故防止を図るため、その一助として、

形象物(黒球)の設置助成	5,090個
救命胴衣の設置助成	8,412着
音響警報器の設置助成	2,010器
海技免状、漁船登録票	
漁業許可証、保管ケース配布	8,050部
漁業操業関係地域海図配布	160部

等を行って参りましたが、今後共より一層の、効果を挙げるため、会員組合皆様方へ、ご希望、ご意見を、お聞かせ頂き、参考に致したく、思っておりますので、よろしく、お願い申し上げます。



特集

水産ぎょうせい

第三回目は、水産課組合指導係の担当と業務についてご紹介しましょう。

現在の水産課は部屋が南北に分かれておりまして、分室的な南の部屋には組合指導係と漁場整備係が入っています。部屋の状況は、うなぎの寝床のように細長くて狭く、来庁者の方々には大変ご迷惑をおかけいたしております。しかし、この原稿が皆様方に届く頃には、同じ七階でございますが、今より若干広くかつ統一された部屋に入っている予定であります。

さて、組合指導係のメンバーは、四人でございます。

ドアーをあけたところに座っているのが本多で、行く末は農林水産事務次官か水産庁長官かという農林水産省のキャリアを蹴って兵庫県へ来た変わりダネ?でございます。主な担当事務は、漁業近代化資金、漁業振興資金、水産物の流通加工でございます。皆様方が近代化資金等を借り入れるにあたっては、所属の漁協に申し込まれるので、若干なじみが薄いかもかもしれませんが、資金需要に対し、制度資金ができるだけ多くの皆様方に公平にいきわたるよう努力をしてくれていま

す。

その奥に座っているのは高木です。普及員として活躍しておりました関係上、淡路や但馬の青壮年部の方々には、ご存じの方も多くいらっしゃるでしょう。彼も県に入って十年めで、最も働き盛りでございます。主な担当業務は、漁協合併と無利子貸付の沿岸漁業改善資金でございます。

特に漁協合併につきましては系統を挙げて取り組んでいる重点施策となっております。漁業者がだんだん減少するなかで、手をこまぬいては漁業は先細りする一方です。行政としても栽培漁業や資源管理型漁業を進めているところですが、漁協の自助努力も大切であります。



水産ぎょうせい

はどういう漁協合併をすれば、皆様方の期待に答えられるのか日夜知恵を絞って考えています。

その奥に居るのは石塚で、弱冠三十四歳の独身です。どなたかいい女がいれば紹介してあげて下さい。担当事務は、漁業経営強化特別指導事業や漁業共済に関するものの外、水産関係の功績に係る調査、県庁内部の他課との連絡、調整、照会事項の処理などの係の雑用一般です。

外部の方から見れば何をしているのかわからないとは思いますが、彼の作る挨拶要旨は、聞く人の心をつかんでなさなはずばらさがあります。そんな中で、皆様方には漁業共済の重要性について考えていただければと思っております。水揚げはどうしても変動するもので、いざという時に備える努力をすることで、安心して操業ができるようになりますし、また漁協の収益面でもプラスになるのではないのでしょうか。

一番奥に居るのが、係長の鈴鹿です。担当事務としては係の総括に関することなのですが、ご紹介してきましたように、優秀なスタッフがそろっていますので、一番の仕事は、係員の仕事のじゃまをしないことでございます。これだけでは寂しいものがございますので、水産行政経験が係員より少し長い分、若干のアドバースや相談に乗ったりもしています。

組合指導係のスローガンとしては、「安心して漁業ができる体制作りを目指して漁協合併を進めよう」ということで努力していきますので、今後ともご理解とご協力方よろしくお願い申し上げます。

インフォメーション

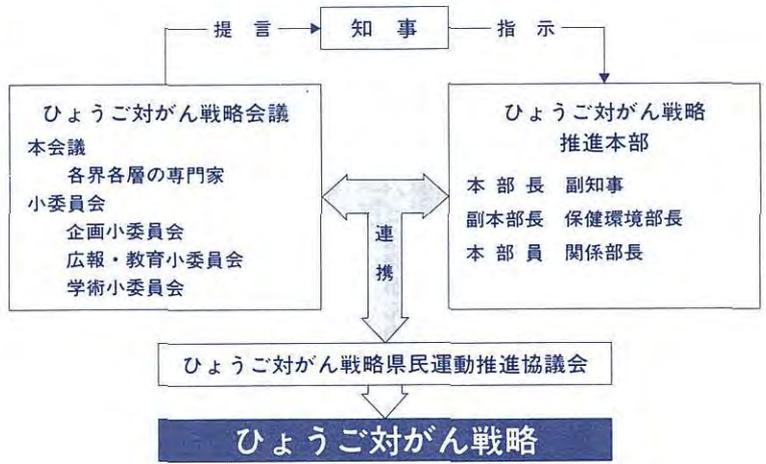
ひょうご対がん 戦略の概要

兵庫県では、死亡原因の第一位を占める「がん」を撲滅するため、「がんゼロ兵庫」をスローガンとした総合的な対策に取り組んでいます。県が総力をあげて、県民の健康の最大の敵である「がん」に戦いを挑むということで、この取り組みを「ひょうご対がん戦略」と言っています。

その推進にあたっては、各界各層の専門家で構成する「ひょうご対がん戦略会議」から戦略に関する提言を受けて、行政の各関係部局が一体となって施策を展開するため、県庁内に「ひょうご対がん戦略推進本部」を設置しています。

また、行政と県民との連携のもとに県民運動として大きく展開していくため、県下の住民団体、職域団体等三十一団体で構成する「ひょうご対がん戦略県民運動推進協議会」を設置しています。

県民一人ひとりで「がん予防」を心がけることが、「ひょうご対がん戦略」を推進する最も大きな力となります。



- ひょうご対がん戦略
県民運動推進協議会**
- 兵庫県医師会・兵庫県歯科医師会・兵庫県薬剤師会・兵庫県放射線技師会・兵庫県歯科技工士・兵庫県歯科衛生士会・兵庫県理学療法士会・兵庫県臨床衛生検査技師会・兵庫県看護協会・兵庫県栄養士会・兵庫県柔道接骨師会・兵庫県総合保健協会・兵庫県予防医学協会・日本赤十字社兵庫支部・兵庫県社会福祉協議会・兵庫県商工会議所連合会・兵庫県福祉協議会・兵庫県農業協同組合中央会・兵庫県漁業協同組合連合会・兵庫県保健衛生組織連合会・兵庫県いずみ会・兵庫県愛育連合会・兵庫県労働基準連合会・兵庫県連合自治会・兵庫県老人クラブ連合会・兵庫県連合婦人会・兵庫県体育協会・兵庫県学校保健会・兵庫県私学総連合会・兵庫県PTA協議会

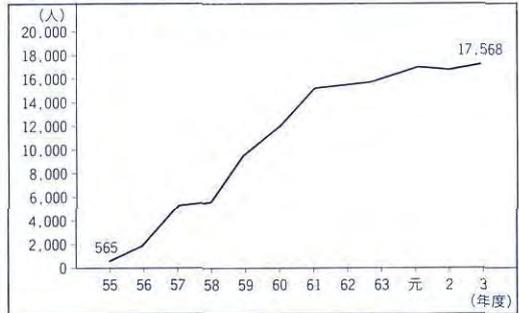
明るい家庭は健康から 兵庫県2時間 人間ドック

日ごろ、検診機会に恵まれない家庭の主婦や自営業の方が、いつでも気軽に短時間で成人病検診を受けることができるよう、兵庫県一時間人間ドックを開設しています。このため、県下のいずれの地域でも、県民が等しく受診できるよう、地域を選定して保健所や地域医師会などの施設で実施しています。

また、このドックは、老人保健法に基づき市長が実施する健康審査や労働安全衛生



年間受診者数の推移



浜坂保健所 〒669-67 美力郡浜坂町三石389-1 TEL (07968)2-3161	豊岡保健所 〒668 豊岡市卓町7-11 TEL (0796)23-1001
社 保健所 〒673-14 加東郡社町1675-2 TEL (0795)42-5111	和田山保健所 〒669-52 網走郡和田山町東谷 TEL (0796)72-3151
佐用保健所 〒679-53 佐用郡佐用町在田3133 TEL (0790)82-2621	柏原保健所 〒669-33 水上郡柏原町柏原668 TEL (0795)72-0500
竜野保健所 〒679-41 龍野市龍野町富永1311-3 TEL (0791)63-3711	伊丹保健所 〒664 伊丹市千歳1-51 TEL (0727)83-1231
姫路市医師会成人病センター 〒670 姫路市西尾手字柄山440-2 TEL (0792)97-2001	西宮健康開発センター 〒662 西宮市淡路町8-3 TEL (0798)26-0602
加古川総合保健センター 〒675-01 加古川市平岡町新在来字鶴巻11224-12 TEL (0794)21-8181	神戸市医師会医療センター診療所 〒650 神戸市中央区榎町3-10-15 TEL (078)351-1401
洲本保健所 〒656 洲本市塩屋2-4-5 TEL (0795)22-3541	兵庫県総合保健協会 〒652 神戸市兵庫区本町2-3-34 TEL (078)652-0030

■利用申し込み
(電話で直接実施機関へお申し込み下さい。)
※内容については最寄りの県保健所へお問い合わせください。

法に基づき事業所が実施する健康診断など、あらゆる検診の受け皿としても広く利用され、県民の成人病検診受診機会を確保するうえで大きな役割を果たしています。

検査項目

問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図検査、眼底検査、胃部X線検査、胸部X線検査、便潜血検査、喀痰検査、肝炎ウイルス検査

がん発生のプロセス とがんの予防

■がんとは

がんは、医学的には「悪性腫瘍」と呼ばれています。

腫瘍というのは、体の一部の細胞が全体の調和を無視して、無秩序に分裂を繰り返して大きな組織となるものでいわゆる「できもの」のことです。

腫瘍は、良性腫瘍と悪性腫瘍に大別され、良性腫瘍は発育の過程で周囲の組織を圧迫するだけですが、悪性腫瘍は、圧迫のほか浸潤といって腫瘍が周囲組織の中に入り込む性質を持っています。また、体液などをおして他の臓器に発生（転移）する性質もあります。

わかりやすくいえば、がんは、身体のかの一部の細胞が、身体全体のバランスを無視して勝手にままたまに分裂を繰り返して増え、また、周囲の臓器にひろがるだけでなく、血管、リンパ管をおして「飛び火」し、正常細胞を駆逐しながら大きな細胞に育っていくもので、このことにより生命を脅かす可能性を持つものです。

■がん発生のメカニズム

人間の身体は約六十兆個の細胞できていて、すべての細胞に増殖をコントロールする遺伝子があります。この遺伝子に、がんの引き金となる発がん物質（イニシエーター）が作用すると、正常細胞が突然変異を起こして異型細胞になります。この段階で、促進物質（プロモーター）が作用するとその細胞ががん化します。このように、

正常細胞ががん細胞になるまでは、二つの段階を経ることになります。

また、がん化した細胞にさらにイニシエーターやプロモーターが作用すると急速に増殖したり、転移を起こすようになります。

■がんが成長するまでの期間

一個のがん細胞は、二十年から三十年も長い年月をかけて約三十回の分裂を重ねて十億個になり、一グラムで大豆ほどの大きさに成長します。このあたりで、ようやく検査で見られるがんになります。その後、分裂が四十回あたりで、一兆個、一キログラムでこぶしぐらいの大きさになります。ここまで成長すると生命を脅かすようになります。がん細胞の発生から死に至るまでの四分の三は前臨床期（潜伏期）です。

●がん危険因子

(リスクファクター)

発がん物質により傷付けられた細胞も、促進物質の助けがないとがん細胞にはなりません。また、促進物質自体には、発がんさせる力はないとされています。

しかし、タバコは発がん物質と促進物質の双方の役割を果たします。

●発がん物質

(イニシエーター)

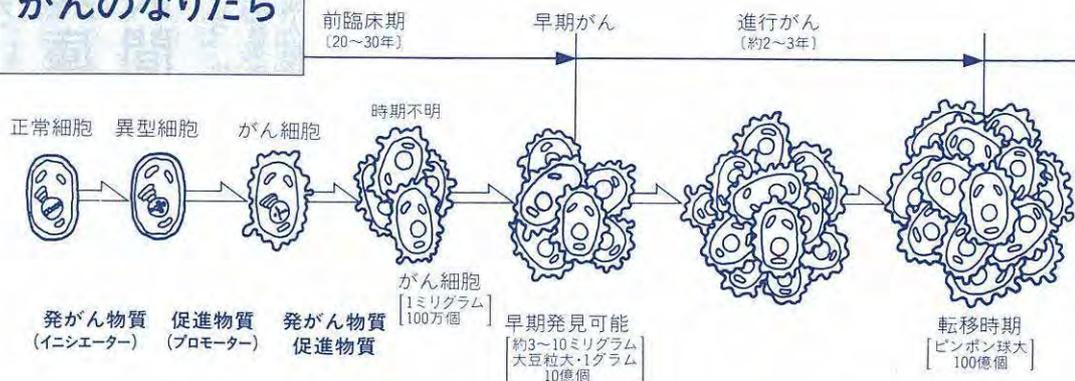
タバコ、魚や肉の焼け焦げにできるトリプP、P、食品添加物のAF₂、自動車の排ガスなどに含まれるベンツピレン、紫外線、肝炎ウイルスなど

●促進物質

(プロモーター)

タバコ、アルコール、脂肪、強い塩分、サッカリン、DDT、絶縁材のPCB、鎮痛剤のフェノバルビタールなど

がんのなりたち



■がんの一次予防

がんにならないようにすることを「がんの一次予防」といいます。一次予防の第一は禁煙です。

がんは、たとえばタバコの煙の中に含まれている発がん物質（イニシエーター）や促進物質（プロモーター）などのがん危険因子（リスクファクター）が身体の中に入り、細胞に作用しなければ発生しません。一方、緑黄色野菜に多く含まれるカロチンなどには、細胞のがん化を抑制する働きがあることがわかっています。また、私たちの身体自体にも抵抗力や免疫力など、がん細胞の増殖を抑える働きが備わっています。

がんを予防するには、日常生活の中からがん危険因子をできるだけ遠ざけ、逆にがんを抑制する物質を多く摂取することです。さらに、日ごろから健康増進に努め、抵抗力や免疫力を維持することも大切です。がん研究の進展から、がんに危険因子や抑制因子なども次第に明らかにされ、これらをもとに「がんを防ぐための十二カ条」がつけられています。専門家の見解では、一次予防によりがんの約六割を防ぐことが可能であるとされています。

■がんの二次予防

すすんで検診を受けてください。がんの予防には、一次予防のほかに二次予防があります。二次予防は、検診などにより、がんを早期に見出し、治療することで進行を食い止め、がんによって命を落とすことを防ぐこととするものです。

近年、がんの診断・治療技術はめざましく進展し、胃がんなどは初期であればほぼ100%治せるところまでできています。

(次頁へつづく)

がんも早期に治療することで治せる病気になりつつあります。

もちろん、がんにかからないようにすることが一番大切なのですが、現在のところ一次予防で百分がんとを予防できるわけではありません。このため、がんを予防するには、一次予防と同時に、二次予防も大変重要です。がんは、かなり成長するまで自覚症状がないことが多く、健康に自信のある方も定期的に検診を受ける必要があります。「ひょうごのがん白書」より

【問い合わせ】

兵庫県保健環境部地域保健課

TEL(〇七八)三四一七七一
(内線三二八八)



それぞれの持ち場で進めるゼロ災害

船員のみなさん、九月一日(日)三十日は、第三十七回目の船員労働安全衛生月間です。船内作業環境、居住環境の整備を行い、明るい職場を作りましょう。今年実施する主な行事です。積極的な参加をお願いします。

△月間開始式、

船員災害防止大会▽

と き：九月一日(水) 十三時三十分～十六時
ところ：神戸第二地方合同庁舎1F 第1会議室

式典：会長挨拶、功績者表彰、大会宣言など

特別講演：「安全と健康」

講師：日本郵船株式会社 海上産業医 医学博士 川島 寛氏

△訪船指導▽

各港において、協議会指導員が訪船し、安全及び衛生について指導を行います。また、必要に応じて船舶所有者等に改善指導を行います。

△無料健康相談▽

神戸港 九月一日(日)三十日(日曜、祝日を除く) 九時～十二時
神戸みなと病院
(TEL〇七八―三三二―六一四二)
船員手帳を提示するか、利用券(神戸海運監理部にて発行)を持参のうえ、受診して下さい。
東播磨港 九月九日(木) 十時～十五時

(神鋼海運(株)加古川支店西岸壁事務所)

岩屋港 九月十三日(月) 十時～十五時

(明石海峡フェリー(株)岩屋港事務所)

西宮港 九月二十二日(水) 十時～十五時

(甲子園高速フェリー(株)事務所)

△サバイバル訓練▽

もし、船舶が遭難したら……遭難時を生き抜くためのサバイバル訓練を行います。
と き：九月十六日(木) 十三時三十分～十六時三十分

ところ：神戸第二地方合同庁舎1F 第1会議室及び前面岸壁

内容：座学(テキストによる)

- 救命訓練の必要性及び船体放棄に際しての心構え
- 映画「生き抜くために―サバイバルトレーニング―」
- 膨張式救命いかだの構造、取扱説明

実技：離脱器操作訓練、投下展張、乗り込み、その他

また、同日十一時から十六時三十分まで神戸第二地方合同庁舎1F第2会議室において「健康フェア」(健康器具等の展示会)を開催します。

△安全衛生講演会の開催▽

船内の安全管理、衛生管理の向上を図るため、安全衛生講演会を開催します。

と き：九月二十二日(水) 十三時三十分～十六時

ところ：神戸第二地方合同庁舎1F 第1会議室

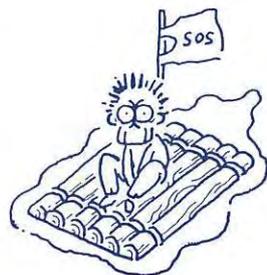
講演内容：「骨とカルシウム」
講師：神戸海岸病院

講演内容：「整形外科医長 葛原 啓氏」
講師：神戸商船大学

と き：九月二十四日(金) 十三時三十分～十五時

ところ：香住町漁業協同組合 会議室
講演内容：「それぞれの持ち場で進めるゼロ災害」
講師：神戸海運監理部船員部 安全衛生課専門官

中野 正直氏



平成五年度

船員労働安全衛生月間

(第三七回)

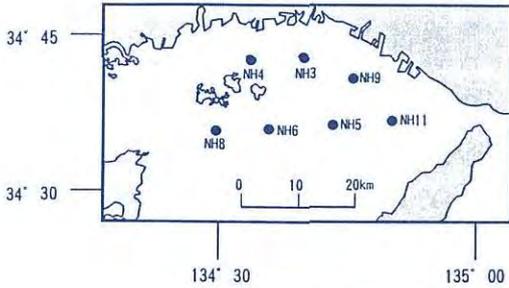
夏季における播磨灘北部沿岸域の水質環境および植物プランクトン出現状況

今回は、現在行っている東部瀬戸内海シャットネラ赤潮広域共同調査の結果から、播磨灘北部沿岸域の水質環境と植物プランクトン出現状況について述べたいと思います。このシャットネラという植物プランクトンは、以前、「ホルネリア」と呼ばれていました。わずが五十細胞/ml程度でも養殖ハマチを殺した記録があ

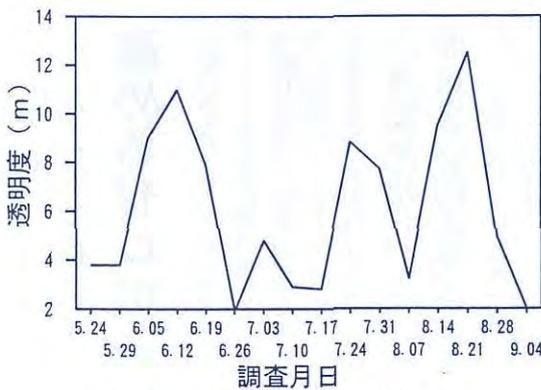
り、漁業被害を及ぼす有害プランクトンとして有名です。昭和四十七年に播磨灘で、シャットネラ赤潮により、七十一億円もの漁業被害を被ったことはご存じの方も多いと思います。本調査は、昭和六十三年から始められ、香川、岡山、徳島、兵庫の四県、環境コンサルタント会社などが、播磨灘において共同で行っている大規模な調査です。これまでの調査で、紡錘型シャットネラが出現し、赤潮状態になったのは平成元年のみですので、平成

元年の調査結果について説明します。調査地点は第一図に示した七地点ですが、ここでは紡錘型シャットネラが最も高密度に出現したNH3（高砂沖）における結果についてまとめました。調査期間は五月二十四日から九月四日までの間で、毎週、計十五回の調査を実施しました。調査項目は、透明度、水温、塩分、DO（溶存酸素飽和度）、紡錘型シャットネラ細胞数、植物プランクトン細胞数（紡錘型シャットネラも含む）等で、降

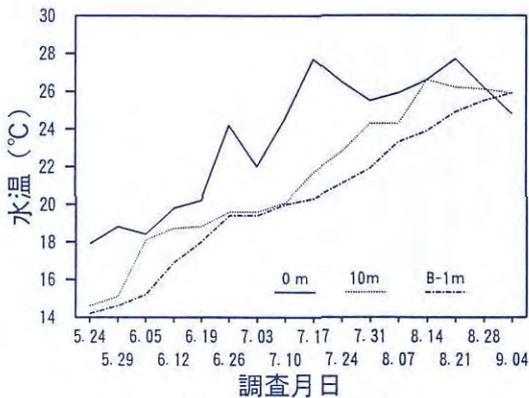
水量（兵庫水試・定置観測資料）の結果も付け加えました。これらの結果を第二〜九図に、第十図に紡錘型シャットネラの顕微鏡写真を示しています。第二図から透明度は、調査毎に大きく変化しています。このことは、沿岸域の



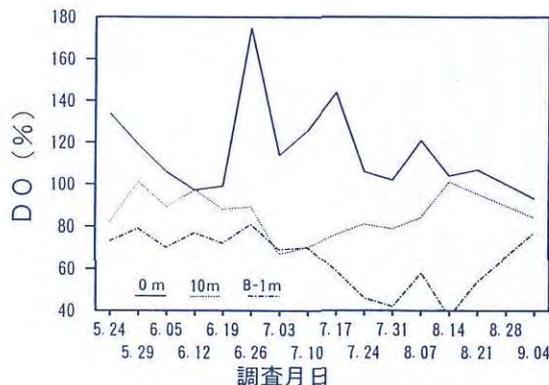
第1図 調査地点図



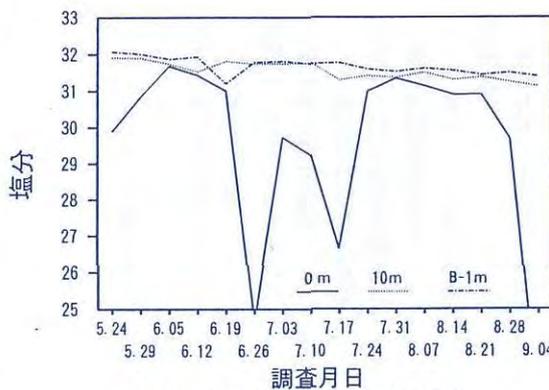
第2図 NH3における透明度の変化



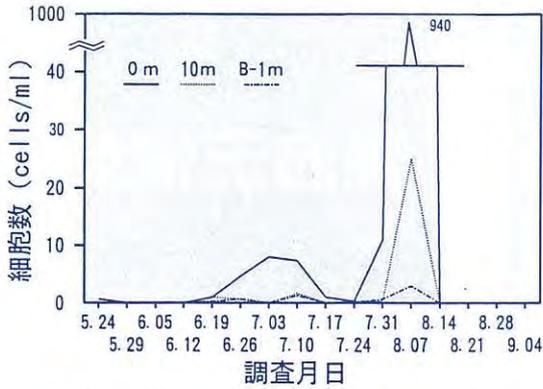
第3図 NH3における水温の変化



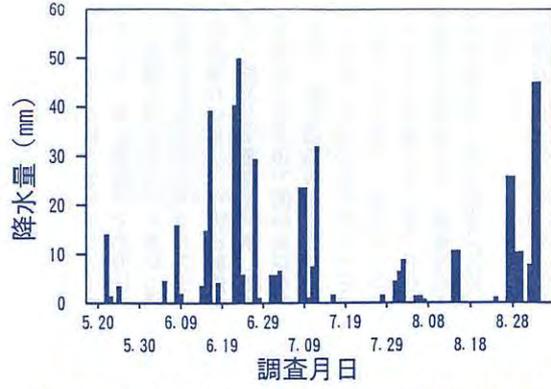
第5図 NH3におけるDOの変化



第4図 NH3における塩分の変化

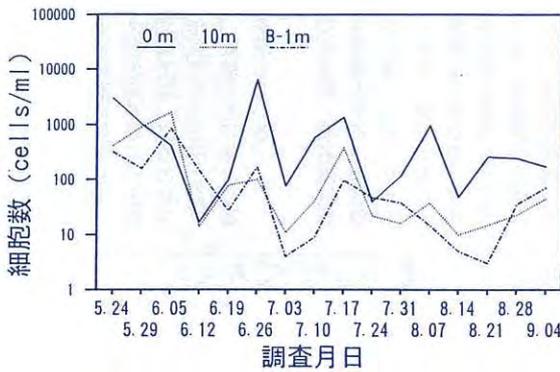


第7図 NH3における紡錘形シャットネラ細胞数の変化



第6図 降水量の変化(明石市中崎、水試定置観測)

水質環境が短期間の内に大きく変動することを示しています。
第三図から水温については、既に五月下旬には表層と底層の水温差が大きくなり、成層が形成されています。その水温差は、七月十七日に最大七・四℃に

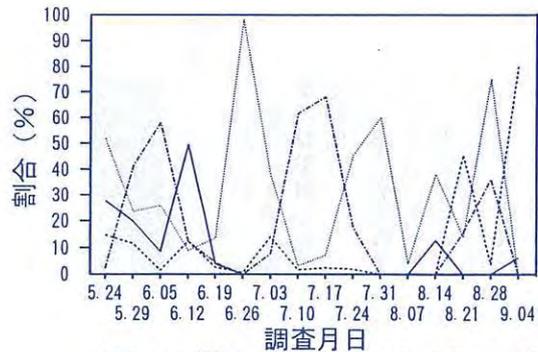


第8図 NH3における植物プランクトン細胞数の変化

なりました。しかし、この水温差も八月下旬にはほぼなくなり、成層も消滅しています。このように五〜八月の高温期は、表層水と底層水の温度差が大きく、水が混ざらない時期といえます。
第四図から塩分は、表層で三度大きく低下したのが判ります。これは、第六図に示した降水量の変化とよく対応しており、塩分の低下が降水による河川水の大量流入に起因していることを示しています。また、この時、透明度は低い値を示しており、これは河川から流れ込んだ土砂などによって海が濁ったためと考えられます。よって沿岸域における塩分、および透明度は降水量と密接な関係にあるといえます。

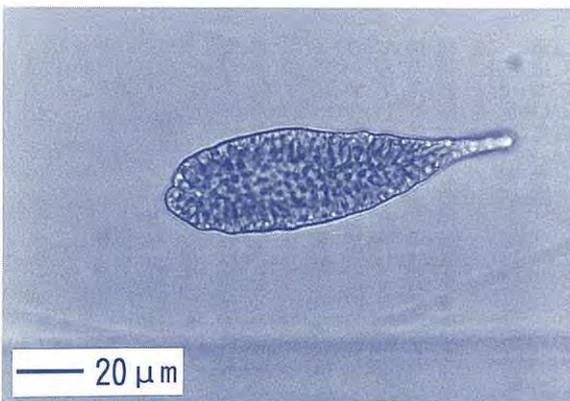
第五図からDO(溶存酸素飽和度)は、四十〜百八十%の範囲で変動しており、表層の値は、第八図に示した植物プランクトン細胞数の変化とよく対応しています。これは、植物プランクトンの増殖に伴う活発な光合成の結果、水中の溶存酸

NOTE



第9図 NH3における全植物プランクトン細胞数に対する数種珪藻類の出現割合

素濃度が上昇したためと理解できます。一方、底層では、赤潮を形成した植物プランクトンが死滅し、バクテリア等に分會されるときに酸素が消費されるため、酸素が少なくなっています。
第七図から紡錘型シャットネラは、六月中旬から検出され始め、その後、徐々に増殖しました。八月上旬には最高九百四十細胞/ml(表層)に達し、ごく沿岸部で赤潮状態になりました。しかし、漁業被害はありませんでした。
第八図から植物プランクトンは、光合成がしやすい表層に多いことが判ります。また、第九図からNH3のような播磨灘北部沿岸域は珪藻類が卓越しており、ほとんど独占状態にあるといえます。なかでも、スケルトネマ属、キートケロス属、レプトシリングラス属やニッチア属といった播磨灘を代表する珪藻類が激しく競合しており、優占も種短期間の内に目まぐるしく変化しています。播磨灘北部沿岸域で、珪藻類が常時卓越するのは、多量



第10図 紡錘型シャットネラの顕微鏡写真

の栄養塩、特にケイ酸塩(珪藻類に必須の栄養塩)が河川水の流入により供給されるためと考えられています。供給された栄養塩は珪藻を主体とした植物プランクトンに急速に吸収、消費されるのです。したがって、植物プランクトン細胞数の著しい増加がみられる前には、ほとんどの場合、多量の降水が記録されています。以上の結果から考えますと、播磨灘北部の水質環境の変化(特に表層)は、主に、降水に伴う河川水の流入に起因していることが判ります。つまり、栄養塩濃度に依存した植物プランクトン(ほとんどは珪藻類)の増殖サイクルは、降水により律速されており、透明度、DO(溶存酸素飽和度)等の変動原因になっていると考えられます。平成元年にシャットネラが赤潮を形成するまでに至った原因の一つとして、シャットネラが最も増殖しやすい七月下旬から八月上旬に、珪藻類などの増殖が停滞していたためと考えられています。(資源部研究員 長井)

漁海況情報

兵庫県立水産試験場

海況

概況 先月に引き続き水温の上昇が鈍っており、播磨灘の表層水温は最近二十年間の平均値を一・六℃下回っている。塩分は降水の影響で、表層、中層、底層とも平年より低い値を示している。播磨灘最深部の底層では溶存酸素飽和度が五十℃以下となつている。灘北部沿岸で小型珪藻が、灘全域で渦鞭毛藻やラフィド藻が出現している。漁業被害を与えるシャットネラ・アンティカが出現し、今後日射量の増加とともに、豊富な栄養塩を利用して異常増殖する可能性がある。関係者は注意を要する。

水温 播磨灘の表層水温は二二・七～二五・四℃、北部沿岸を除く一五地点平均値は二四・〇℃であり、最近二十年間の平均値を一・六℃下回っている。台風の通過による攪拌の影響もあり、灘最深部の表層戸低層の水温は四・五℃と先月に比べ小さくなっている。

透明度 陸上からの濁水の影響により、先月に比べさらに低い値を示している。

プランクトン 播磨灘北部沿岸でスケレトナマ、ニッチア等の珪藻が発生している。灘全域で多くの種類の渦鞭毛藻やラフィド藻が出現している。シャットネラ・アンティカが姫路沖で一mmあたり一五細胞認められた。

栄養塩 播磨灘北部の表層では、窒素、リン、珪酸とも非常に高い値を示している。北部沿岸を除く一五地点平均値でも、表層のリンが平年並である他は、表層、中層、底層とも平年より高い値を示している。

漁況

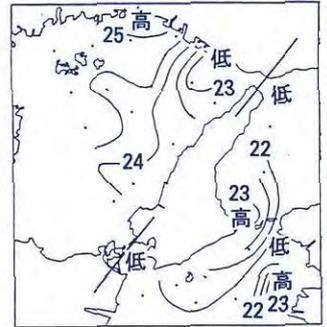
小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、サルエビ、マダコ、アナゴなどが主に漁獲されている。サルエビが好漁で推移している。マダコは、成長がやや遅れていたが、漁獲は順調に向いている。一方、板曳あみではアナゴ、マダコなどが主に漁獲されている。

一本釣・曳網釣 明石海峡及びその周辺海域では、タチウオ、スズキ、アジなどが主に漁獲されている。紀伊水道北部でも、マアジ、タチウオなどが主に漁獲されている。今月も引き続きマアジが好漁で推移している。

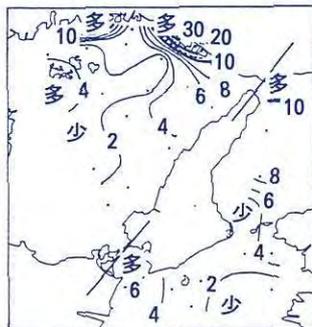
船曳網 シラス漁は、大阪湾では、先月の中旬以降好漁で推移していたが、今月の下旬には減少に転じた。播磨灘では、今月になって漁獲がやや持ち直した。

カタクチイワシ卵・稚仔 卵は、播磨灘北西部や紀伊水道北部の和歌山県側、鳴門海峡周辺などで多く出現した。しかし、卵の出現に比べて稚仔の出現は少なくどの海域でも平年値を下回った。

水温(表層水、℃)



窒素濃度(表層水、mg/l)



透明度(m)



水温、窒素濃度および透明度の水平分布(大阪湾および紀伊水道のデータは平成五年七月十九日調査分)

海区漁業調整委員会だより

八月九日

第二一九回兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会を県中央労働センターで開催

一、兵庫県瀬戸内海海区における共同漁業の免許について(諮問)

二、兵庫県瀬戸内海海区における区画漁業の免許について(諮問)

一、二とも審議の結果、原案どおりで差し支えない旨回答することに決定。

委員協議会(委員会終了後)

一、全国海区漁業調整委員会連合会第二十八回西日本ブロック会議の提出議題について

過去三か年で要望した遊漁対策を総合的にまとめ再度要望すると共に、これについての水産庁見解を求める方向で了承された。

二、第四次沿岸漁業整備計画に対する国の考え方について

県水産課(漁場整備係)から説明があった後、質疑応答が行われた。

七月二十一日

第三七一回但馬海区漁業調整委員会及び委員協議会を但馬水産事務所会議室で開催

一、小型機船底びき網漁業(手繰り第一種漁業)の許認可取扱方針について(諮問)

平成五年九月以降、三年間を許認可の有効期間とする機船手繰り網漁業の許認可方針案が県から諮問され、全会一致をもって原案どおり答申することを決定。

二、べにすわいがいか漁業の許認可取扱方針について(諮問)

平成五年九月以降、一年間を許認可の有効

期間とする当該漁業の許認可方針案が県から諮問され、全会一致をもって原案どおり答申することを決定。

なお、二十トン未満船による当該漁業については近年漁業調整上の問題が少なくなってきたことを考慮し、次年度漁期以降、許可の有効期間を二年間に延長することを検討したい旨の付帯意見を併せて具申することを決定。

三、定置漁業に係る保護区域の委員会指示について(審議)

平成五年九月一日付けで漁業権免許が更新される但馬海区の七件の定置漁業を対象に、五年間を有効期間とする保護区域設定の委員会指示を同日付けで従来どおり発動し、他種漁業との摩擦を未然に防止すると共に、双方の円滑なる操業と発展を期することを全会一致をもって議決。

四、平成五年度日本海漁業調整委員会連絡協議会に係る提出議題について(協議)

十月に新潟県で開催される日本海ブロックの協議会に、長年にわたって懸案事項となっている韓国漁船に対する漁業秩序の確立について、引き続き議題提出することを決定。

五、沿岸いかつり漁業の操業秩序維持について(協議)

前月の協議会で継続審議となった光力等の規制事項遵守につき、漁業者への周知徹底とモラルの向上を図るため、組合ごとに協議会を開催し、県からも指導を行うと共に、関係者が協力して秩序維持につとめていくことを申し合わせた。

なお、関連事項として、隠岐海区の「沿岸いかつり漁業及び小型いかつり漁業の操業の制限」に関する委員会指示内容が報告され、今後の対応が協議された。



栽培漁業センターです

59



ゾエア幼生のガザミ

長雨の梅雨と短かった夏が過ぎ去り、秋が足早に訪れようとしています。栽培漁業センターの地先水温は例年に比べて約二〜三℃低く推移しています。

ガザミの種苗生産は八月十七日に合計二百九十九万尾を配布して終了しました。ガザミと聞いてもピンとこないかも知れませんが、ワタリガニと聞けばどんなカニだか想像がつくと思います。ガザミはひし形の甲羅と、ダイビングに使うフィンのような偏平の遊泳脚をもつ瀬戸内海を代表するカニです。ガザミは九月中旬から十月中旬にかけて交尾をし、雌は体の中に精子をため込んで、翌年の四月中旬ごろに第一回目の産卵を行います。その後、四月中旬から八月上旬の間に計三回産卵を行います。卵径は〇・三mmと小さいのですが、一尾から約百〜二百万尾のゾエア幼生(写真)がふ化します。ガザミは成長するにしたがってゾエア期・メガロツパ期・稚ガニと脱皮

を繰り返して成長し、約二十五日で稚ガニになります。しかし、ガザミは大きくなると共食いが激しくなり、水槽中の稚ガニが減少してしまいます。そのため給餌回数を増やして、できるだけ共食いを阻止しています。

一方、赤穂事業場では六月十四日よりクルマエビの中間育成を行いました。稚エビは鹿児島県の本栽培漁業協会志布志事業場より輸送し、百ℓ水槽五槽に各四十万尾収容して飼育を開始しました。クルマエビは飼料の配合飼料を脚で抱えながら食えますが、水槽中のこの姿はユーモラスで、とても可愛く、見飽きることはありません。当初、体長十mmだったクルマエビは六十日間の飼育によってみるみる大きくなり、体長約四十五mmに成長しました。そして、取り上げた五十万尾のクルマエビは八月十二・十三日に西播地域の各地先へ放流しました。

(兵裁協 吉岡 力男)

普及員だより

漁家・農家・消費者の交流会

上郡農業改良普及所では、毎年、漁家、農家、消費者との交流会を実施しています。

平成四年度は、「我が家の朝ごはん、こんなにしていきます」をテーマに、自慢の朝食メニューを持ちよりました。漁家からは、「カキごはん」「カキフライ」「いわしポール」、農家からは、「いもがゆ」「春菊とこんにゃくのゴマ和え」、消費者からは、「菜飯」「チンゲン菜のペーコン炒め」などが紹介されました。

みんなで、和気あいあいと実習を行い交流を深めました。

このように定期的な交流会を行う中で、漁家と農家、消費者とのつながりを深め、新しい料理の創造や意見交換により、魚や農産物の消費拡大を図るとともに、地域の産物を生かした健康づくりを進めたいと考えています。

※じゃこ、しいたけ御飯

。材料

米 C二・五 ちりめんじゃこ C¼ 干しいたけ 二〜三枚 人蔘 中¼本 みつば 五本 調味料(酒 大二・五 醤油 大二・五 みりん 大¼)

。作り方

①米は炊く三十分前に洗ってザルの上にあけておく。
②干しいたけは、ぬるま湯で戻し、軸を切って細切り。

③人蔘は二cm長さのせん切り。

④みつばは一cm長さに切る。

⑤炊飯器に①の米を入れ、水を加え、調味料・しいたけ・人蔘・ちりめんじゃこを加えて炊く。

⑥炊き上がったら、みつばを散らす。

(上郡農業改良普及所

遠藤 邦子)



◆材料◆ (4人分)

たこ(生).....250g
 じゃがいも.....3個
 玉ねぎ.....½個
 人参.....½本
 卵黄.....1個分

小麦粉 }各適量
 パン粉 }
 マーガリン.....大さじ1
 塩 }各少々
 こしょう }
 揚げ油



- ◆作り方◆
- ①じゃがいもは、ゆでて裏ごす。
 - ②玉ねぎ、人参はみじん切りにし、たこは適当な大きさに切る。
 - ③フライパンにマーガリンを入れて、②に調味料を入れていためる。
 - ④①に③をませ合せ型をととのえて、パン粉をつけ油であげる。

●たこ入りコロッケ●



福良漁協婦人部アイデア料理

旬の美味い話 ⑩



兵庫JCC通信
 今、JA・生協では



93市民平和行進
 平和への願いを歩くことで伝えたい



全国的な生協の仲間とともに、核兵器と戦争のない平和な世界を願って「93市民平和行進」の行進団が、兵庫県内を七月九日～十八日の十日間歩きました。

兵庫県内の行進は、93市民平和行進兵庫県実行委員会(兵庫県生協連、宗教学NGO、生協労働組合)の主催で行われ、県内の生協組合員・職員、生協労働組合、宗教学者など、のべ四〇〇〇が参加しました。

九三年のス

市場関係者も注目
 兵庫の花集配センター

兵庫県産の花壇苗や鉢物の物流拠点となる、JA兵庫経済連「兵庫の花流通センター」が、加西市畑町に完成。六月から本格稼働を始め、市場関係者の注目を集めています。

同センターは、中国道加西インターから十分と交通の便も良く、鉄骨ストリートぶき平屋建ての建物には、事務所、会議室のほか、鉢物・花壇苗の集出荷場(四百九十平方メートル)、トラック用のプラットホーム二面(百五十九平方メートル)が設けられています。

花の市場が統合・大型化する中で、県内の流通体系を一本化して競争力をつけ、販路の拡大、出荷労力の軽減をはかるのがねらい。出荷先の市場は、現在京都から岡山までの八市場ですが、将来的には、名古屋から九州までの西日本一円に広げる予定です。

集出荷業務がメインですが、これに付随して、販売データの管理から生産者への精算事務まで



を行います。また、生産者に週一～二回市況情報やファクシミリで流すなど、情報の提供も行っています。

初年度は鉢物・花壇苗を中心に、三十三万トレイの出荷を計画しています。

ローガンは、①核兵器を世界からなくしましょう。②非核自治体・非核神戸方式を広げましょう。③戦争のない平和な国際社会をつくりましょう。④平和憲法を守り、非軍事分野での国際貢献を実現しましょう。⑤国家補償の被爆者援護法を実現しましょう。⑥ヒロシマ・ナガサキの心をみんなにつたえ、平和を願って、歩きましょう。の六つです。

沿道や、家の中から手を振って励ましてくださった多くの市民に、チラシやうちわを配ったり、平和の歌を歌いながら、平和を呼びかけました。こちらの呼びかけに、カンパや励ましの言葉をいただき、また、立ち寄ったすべての自治体の長から、メッセージをいただきました。

この行進団は五月九日に東京を出発してから、原爆記念日にあたる八月の広島と、長崎まで、雨の日も風の日も休まずにリレー行進で歩き続けます。



秋の訪れと共に、空気はいよいよ澄んで爽やかとなる。秋に咲く花々を愛でた十七文字から、清澄な気配を感じとるのも一興。七草にまつわる雑々ばなし。

七草の由来・春の七草は食用となるが、秋はすべて観賞用の花。秋の千草を代表するものをいう。万葉集巻八の雑歌にある、山上憶良の二首。「秋の野に咲きたる花を指折り、かき数えれば七種の花」

「萩の花、尾花葛花などしこの花、おみなえし又藤袴朝顔の花」朝顔はキキョウの花というがヒルガオとする説もあり。

ハギ・マメ科。たぐさんの種類が山野に自生する。「ミヤギノハギ」は花が見事なこと庭園に植栽する。花期には地につく程にしだれ、蝶形の紫紅色の花を一面につける。阪急沿線の東光院は一名

を「萩の寺」と称し、境内はハギ一色に埋尽される。一見の価値あり。『一つ家に、遊女も寝たり萩と月』芭蕉

クズ・マメ科。小さな赤紫色の花は芳香あり。川筋などに多く、小さな流れを覆い隠してしまいう程に生い茂る。昔、牛馬の餌料としたが、いまは刈取ることも無く、雑草となり繁茂する。根からデンプンを探り、クズ切り／クズ餅を作る。茎の繊維から葛布を織ることも出来る。

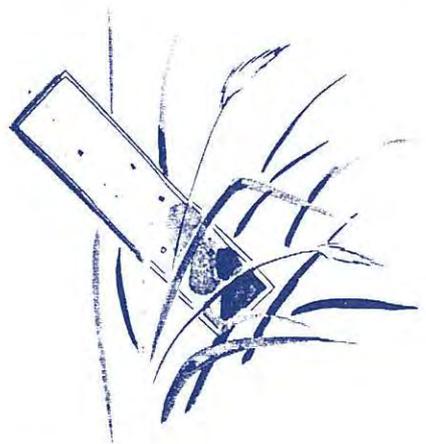
『クズの葉の、吹きしずまりて葛の花』正岡子規

ナデシコ・気高く美しく、子を撫でるように愛しい所からの命名。撫子。「カワラナデシコ」五枚のピンクの花弁はヒゲ状に切れ込み、筒状のガクに支えられて可憐。日当たりの良い河原に見られる多年草。茎は節で折れ曲り、さかんに枝分れする。ナデシコ科。別名をヤマトナデシコ。『なでしこの、何故折れたぞよ折れたぞよ』一茶『酔って寝む、なでしこの咲く丘の上』芭蕉

オミナエシ・やや山地の日当たりを好み、羽状の粗く切れ込んだ葉をつける。黄色の茎の先端が細かく枝分かかれし、小さな黄色の花が咲く。株全体に独特の臭いがする。醤油の腐ったような香りから、漢名を取醬という。『ヒョロヒョロと、お露けしき女郎花』芭蕉『何ごとの、かぶりかぶりぞ女郎花』一茶

ススキ・一名を尾花と言うのは、獣の尾に似ている所から。日当たりの良い平地に多いが、草山に一面のススキの揺れ立つサマは、逆光を受けた波のような光景

となる。「薄」の字をあてるが、クサ冠りにサンズイを付けた字は珍しく、ススキの波を連想する。『山は暮れて、野はたそがれのススキかな』蕪村



キキョウ・山野の日当たり地を好む多年草。根は痰を切る薬とする。朝鮮民謡の「トラジ」はキキョウのこと。澄んだ紫色は優しく女性的な感じ。キリッとした花弁の形／色ともに言い難い風情あり。戦国武将の明智光秀は「キキョウの紋」を旗印としたが、主君の織田信長はそれを嫌い対立の因となり、本能寺の変へと繋がる。『紫の、ふっとふくらむキキョウかな』高浜虚子

フジバカマ・川岸などに生える多年草。乾燥すると芳香を放つところから、随分と愛された花というが、今は余り見かけなくなった。白い頭状花をつける。別名は香水蘭。『藤ばかり、われもこうなど名にめで』虚子

料金が断然安い! 

通話料金は
船舶電話の
約 **1/3**

マリネットフォン
Marina

ハイパワータイプ  コンパクトタイプ

操業をより安全に、情報交換をより正確に!
マリネットフォンは多彩な機能で操業をバックアップします。

- 海の110番が利用できます
- グループ通話が可能です
- 無線従事者の配置が不要
- 全国のNTT加入電話と通話ができます

◎ハイパワータイプは、市販のコードレス電話やファクシミリ等と接続できます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

関西マリネット株式会社
本社：神戸市中央区港島中町6丁目9番1 神戸国際交流会館7F 〒650

お問い合わせ・お申し込みは ☎ **0120-303-245** までお気軽にどうぞ。

瀬戸内海漁場環境保全対策連絡会が
油濁事故防止啓発用ポスターを作成



海の青。
怒りの赤。

いまこそ海に関心を。
私たちの手でゴミ、油濁などによる
海洋汚染から海を守りましょう。

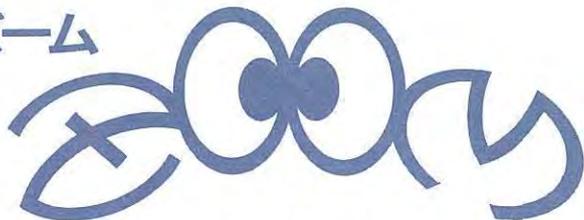
瀬戸内海を美しく

●瀬戸内海漁場環境保全対策連絡会 ●財団法人漁場油濁被害救済基金 ●漁協 ●漁連 ●全漁連

躍動する海 活動する 神鋼鋼製魚礁

神戸製鋼グループの魚礁メーカー
神鋼建材工業株式会社
本社 〒660 兵庫県尼崎市丸島町46番地
TEL (06)418-3797 FAX (06)418-2423

ズーム



イベントをのぞいてみました

『淡路・海のフェスタ'93』

淡路地区漁協青壮年部連合会主催

今回のフェスタは思考をかえて
女性の人気のクルージングスタイル

去る七月二十四日(土)、淡路地区漁協
青壮年部連合会主催(後援)兵庫農林水産
農林水産事務所、兵庫県漁連、兵庫県水
産振興基金)による『淡路・海のフェス
タ'93』が開催されました。

今回で三回目を迎えるフェスタの目的
は、淡路の重要産業のひとつである漁業
及び漁業者への理解と関心を深めイメー
ジアップを図ると共に、若い漁業者と女
性との交流の場をつくるものです。

過去二回は陸上でのイベントが中心で
したが、今回は舞台を海上に移し、リゾー
トグループ「あいらす」(深日海運所有
二百七十七トン)をチャーターしてのクルー
ジングスタイル。



男女共積極的なごやかなふんいきが漂う

参加者は、淡路地区漁協青壮年部連合
会員の独身男性六十五名と京阪神地区
を中心とする独身女性四十二名です。ク
ルージングコースは津名港を出航の後、
紀淡海峡から沼島沖へ、鳴門大橋を周航
し津名港へ帰港する所要時間約三時間の
コースでした。午前中は、曇りがちのお
天気でしたが、午後からは晴れ間も出て
絶好のクルージング日和。

当日の午前十一時、期待に胸を膨らま
せた男女百七名。神戸中突堤や、明石港・
大阪天保山よりフェリーに乗って津名港
へ到着した女性もあり、集合場所はしだ
いに華やかさを増してきました。

受付で名札をもらい「あいらす」に乗
り込み、始めは緊張きみだった参加者の
表情も時間が経つにつれなごやかな雰囲
気に――日頃無口な海の男連も海の上だ
けに会話もはずんでいました。

飲み物と一緒にテーブルに並べられた
オードブルは、タイやヒラメ、タコ、エ
ビ・サザエなど海の幸をふんだんに使っ
たメニュー。味は上々。参加女性の評判
も高かったようです。

海を眺めながらロマンチック、

ゲームで楽しむひととき

楽しい会話と美味しい昼食で満腹になっ
た頃、船はちょうど鳴門大橋を望む位置
にさしかかりました。船室からデッキに
出て、潮の香りに包まれながら、話をす
るカップルもあれば記念写真をとるグルー
プもあり、クルージングは最高潮といっ
たところ。

カップルあるいはグループでの一番の
話題は、漁業の話です。船内には、淡路
地区の漁業内容を紹介したパネルも展示
され、朝早くからの操業や操業中のいろ
いろなエピソードに、女性達は熱心に耳
を傾けていました。

続いてゲームタイム。まずは、カッ
プル綱引きです。男女ペアになって二組の
ペアがそれぞれの綱を交差させ、女性の
力加減で相手のカップルを倒すというこ
のゲームは、青壮年部が考えたオリジナ
ルのゲーム。



鳴門大橋の下でポーズ



チャーター船アイリスの前で 全員記念撮影

最初は男性女性とも遠慮気味でしたが
徐々になごみ、二人で作戦をたてて綱引
きゲームに参加するカップルもいました。
次はご存じビンゴゲームです。数字が
読み上げられるごとに拍手や歓声が聞こ
え、和気あいあいのムードで四十分あま
りのゲームタイムを終了しました。

参加者全員から提出されたアンケート
を見ると、このフェスタに参加した動機
の一位は男女とも「楽しそうだったから」
女性の中には「クルージングに魅かれて」
「海が好きだから」という意見もあり、
今回の企画が効を奏したといえます。

女性には慣れない海の上とあって、船
酔いをした女性も何人かいたようです
が、青壮年部スタッフの敏速な対応で、
大事には至らなかつたようです。

『来年もぜひ参加したい』という声の
中、無事フェスタを終えることができました。

●サンテレビの

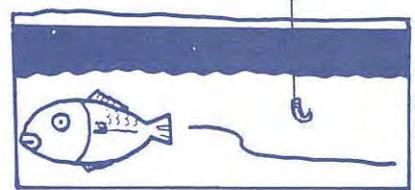
こちら海です



初めて…ソイを釣ってビックリ
得意満面のリポーター サッチャン



船・磯、それぞれの優勝者
ウレシソウでした



～海は青いヨ!!～

太公望全員集合

～城崎郡香住町より～

'93.7月18日放送
(第825回)

ロケだより

今年で八回目を迎えた「香住海岸つくり大会」。地元はもとより、京都、大阪、神戸、姫路からと参加者も年々増え、今年は三三四名の参加者で大盛況でした。大会は六月六日の日曜日。梅雨の最中とあって前日から雨で、海上の波も二mと荒れ模様。思い返せば第一回のつり大会も前日はバケツをひっくり返した様な雨でした。しかし当日はカラリと晴れ、今回もそのジンクスを願っていたのですが、皆さんの期待を裏切った大会の開催も危ぶまれる程の天候となりました。大会メイン会場である香住漁港の西港に張りめぐらされた大漁旗も雨でびしょ濡れ。大会は船つり、磯つり（渡船と地磯）、子供大会の四部門で行われる予定でしたが、受付開始前に渡船による磯つりは早々に中止。船つりは予定より二時間遅らせ、何とか出港しました。大人は船つりと地磯を行い、子供大会は港内と安全を期して行われました。残念なことに取材班は船つりに同行できないということで、地磯を中心の取材をするようになりました。荒磯ねらいで来られた方の中で、餌ひとつ地磯の準備をしていなかったせいか早々に諦め、ビールを飲みながら海を恨めしそうに眺める人がいました。しかし東港では、鯛やチヌを釣ってそれなりの成果をあげた人もいました。

船つりに出た人は、沖に出た途端船酔いで竿さえ出せなかった人がたくさんおり、予想した通り今日は釣れる人、釣れない人のムラがありました。釣れた人は大物を意気揚々としたが、釣れなかった人は、本当に一匹もという状態でした。

勝負は異種二匹の大きさを決められます。優勝は、船つりでは五・九cmのヒラメと四五・一cmのソイ、地磯では四八・一cmのスズキと二二・六cmのカレイを釣った人でした。ちなみに、一番の大物は六六cmのヒラメでした。子供部では、なんと一三匹もウグイを釣った一三才の少年が話題をさらっていました。また、第一回目「赤ちゃん」の時から参加しているという女の子もいました。彼女の夢は二十回大会にこのつり大会で結婚式をすることだそうで、大人顔まけの釣りキチお嬢さんでした。

悪天候にもめげず、参加者全員が楽しく過ごした「つり大会」の一日でした。大会当日は取材班が沖へ出られず、リポーターの釣りへの初チャレンジが叶わず残念に思っていたのですが、翌日は打って変わった上天候で念願かなって船つりに出ました。そしてなんと写真でご覧のとおり、サッチャンがソイを釣ったのです。この日は晴れてはいたものの前日のうねりの残る海で、彼女はゲーゲーと船酔いと闘いながらこの一匹を釣ったのです。彼女の根性に拍手してやって下さい。とにかく彼女にとつて初めての一匹でした。

「香住海岸つり大会」は町あげての楽しいイベントです。来年は皆さんも是非参加して下さい。

1993年8月10日発行 通巻 442号
昭和63年10月18日 第3種郵便物認可

発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会 (財)兵庫県水産振興基金

〒652 神戸市兵庫区中之島2-2-1

TEL 652-3424
FAX 671-6885

定価80円(本体78円)